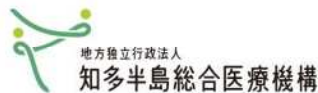


令和7年度の運営状況



資料2-3 事業報告書 P.19～20

1. 知多半島総合医療機構の概要

設立団体	半田市・常滑市		
開設日	令和7年4月1日		
組 織 (セグメント)	法人本部	—	
	総合医療センター	416床	救命救急センター 災害拠点病院 地域周産期母子医療センター 地域がん診療連携拠点病院 地域医療支援病院
	りんくう病院	266床 うち 休床41床	特定感染症指定医療機関 不妊治療 回復期リハビリテーション病棟 地域包括ケア病棟
	訪看ステーションきずな	—	訪問看護ステーション

2. 病床数の推移

	総合医療センター		りんくう病院		計	
	R7始	R7末	R7始	R7末	R7始	R7末
高度急性期	27	27	0	0	33	27
急性期	389	389	93	50	476	439
回復期	0	0	85	85	85	85
地ケア	0	0	45	41	45	41
特定感染	0	0	2	2	2	2
休床	0	0	41	21	41	21
計	416	416	266	199	682	615

3 - 1. 機構の理念

私たちは、地域医療の中核を担い、知多半島の人々の健康を支え続けます。

3－2．機構の基本方針

1. 医療サービス 急性期から回復期まで、切れ目のない医療を提供します。
2. 医療の質 コミュニケーションを大切にし、患者とその家族に寄り添い、安全・安心で良質な医療を提供します。
3. 医療の成長 時代に即した医療を提供し、医療水準の向上に努めます。
4. 地域連携 保健・医療・福祉の連携を重視し、地域医療に貢献します。
5. 職場と職員 職員が互いを尊重し、やりがいのある働きやすい職場をつくり、優れた人材を育成します。
6. 健全経営 効率的な運営により、健全な経営を確立します。

4．令和7年度の運営状況

4-1. 総合医療センター

【入院】 入院患者数 128,900人（目標比 +1,515人）

病床稼働率 84.9%（目標比 +1.0%）

平均在院日数 8.6日（前年度比 ▲1.4日）

新規入院患者数 13,620人（目標比 +2,120人）

入院単価 85,351円（目標比 +5,172円）

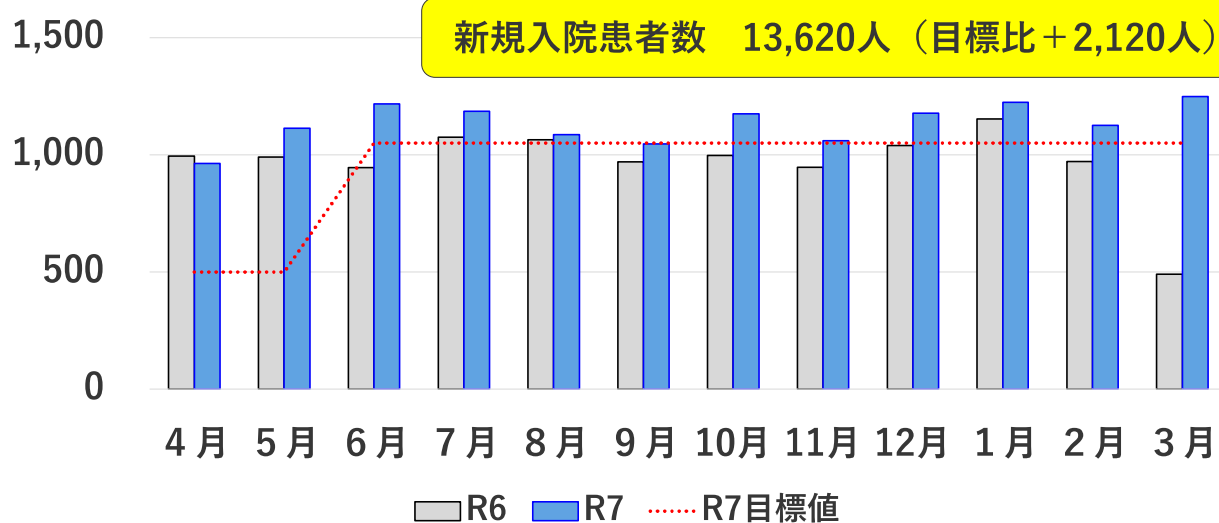
【外来】 外来患者数 202,522人（目標比 +7,228人）

外来単価 20,647円（目標比 +647円）

【救急】 救急患者数 22,361人（目標比 ▲639人）

救急搬送件数 10,244件（目標比 +444件）

総合医療センターの新規入院患者数

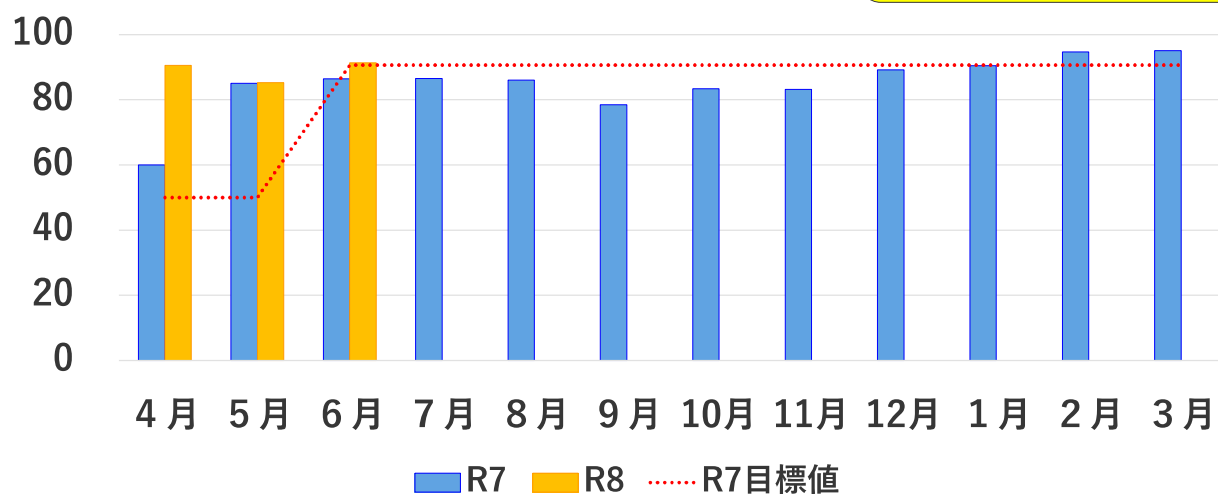


- ・ 移転月（4月）を除くすべての月で前年を上回る新規入院患者数を確保
- ・ 「りんくう病院」の急性期分（目標比▲6,738人）をカバー

※2,120人×平均在院日数8.6日＝18,232人

総合医療センターの病床稼働率

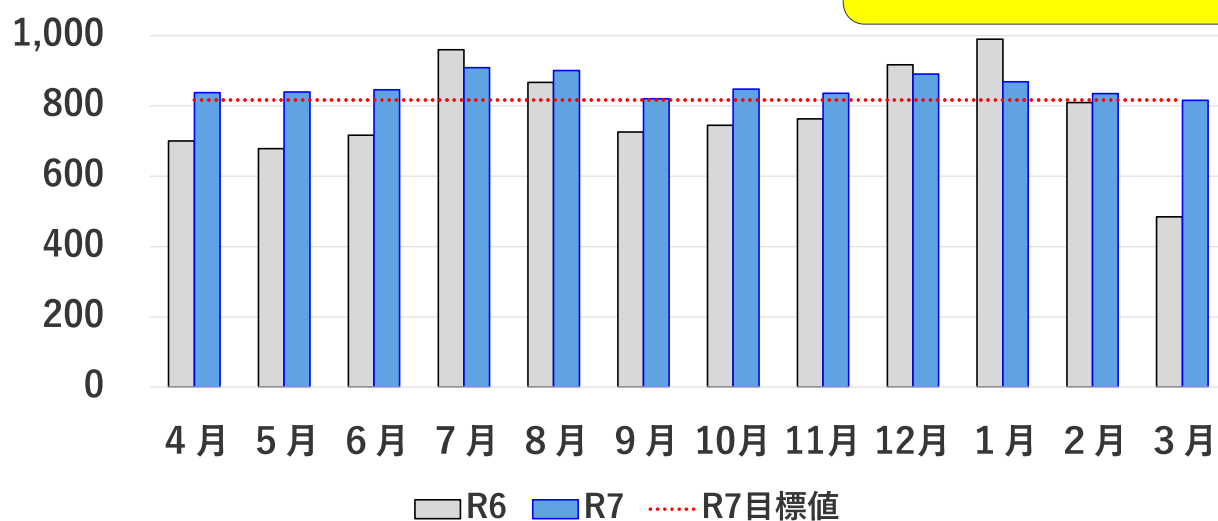
病床稼働率 84.9%
(目標比+1.0%)



- ・新規入院患者数の増加（目標比+2,120人）
- ・平均在院日数の短縮（前年度比▲1.4日）⇒病床稼働率は微増（目標比+1.0%）

総合医療センターの救急搬送数

救急搬送件数 10,244件
(目標比+444件)



- ・年間搬送件数がはじめて10,000件超

4-2. りんくう病院

【入院】	入院患者数	病床稼働率	入院単価
急性期	22,827人 (▲6,128人)	65.8% (▲19.5%)	51,573円 (▲11,427円)
回復期	27,751人 (▲2,343人)	89.4% (▲7.6%)	35,248円 (▲2,252円)
地域包括ケア	13,609人 (▲1,354人)	82.9% (▲8.2%)	36,580円 (▲3,420円)

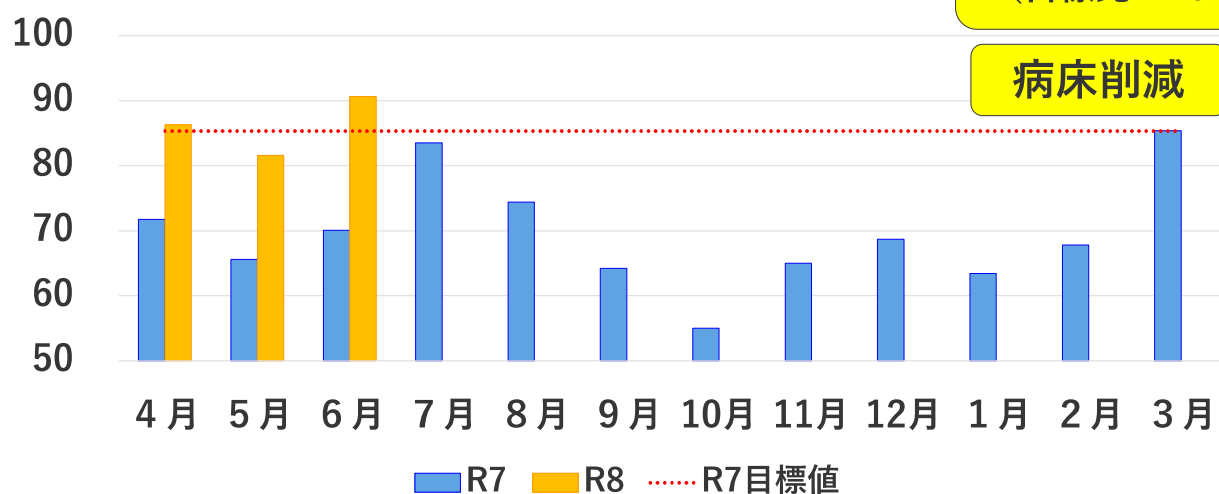
※ () 内は目標比

【外来】 外来患者数 86,734人 (目標比▲26,504人)

外来単価 18,064円 (目標比 +64円)

りんくう病院の病床稼働率（急性期）

病床稼働率 65.8%
(目標比▲19.5%)

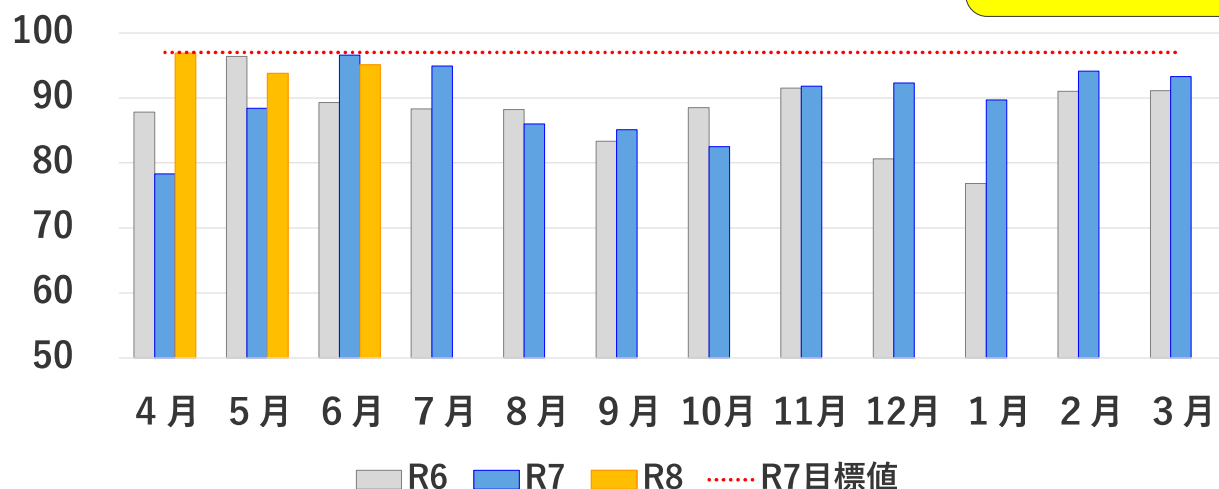


- ・「総合医療センター」の新規入院患者数が大幅に増加したことに伴い、「りんくう病院」急性期病床の稼働率は目標を大幅に下回る。

- ・令和8年2月末をもって、43床を削減

りんくう病院の病床稼働率（回復期）

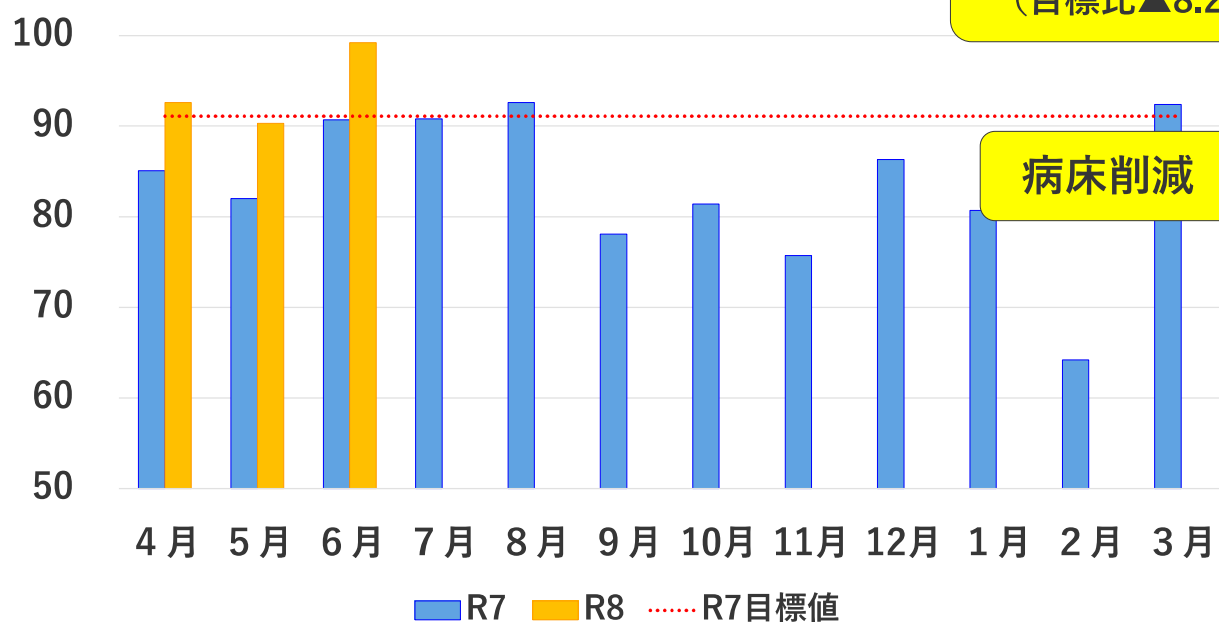
病床稼働率 89.4%
（目標比▲7.6%）



・すべての月で目標を下回るも、前年度比+2.5ポイント（+803人）の改善

りんくう病院の病床稼働率（地ケア）

病床稼働率 82.9%
（目標比▲8.2%）



4－3．訪問看護ステーションきずな

訪問看護件数 8,868件（目標比 ▲3,032件）

4－4．機構全体①

①運営管理体制の構築

会議名	主催者	構成員	
理事会	理事長	理事・監事	機構としての意思決定機関
幹部会議	各院長	幹部職員	各病院としての意思決定機関
運営会議	各院長	係長以上	・各病院における報告会議 ・経営状況等の周知 ・各種委員会での決定事項等の周知徹底
企画会議	理事長	理事長指名	両病院で開催

4－4．機構全体②

②組織の効率的運営

- 理事長・院長と看護職員の意見交換会の実施（両院・毎月）
- ボトムアップによる活動
 - ・経営改善チーム（両院）
 - ・エコホスピタル会議（総合医療センター）の新設
- 直線距離 3 kmの利点を活かした職員の効率的な活用
 - ・手術・検査・外来等における双方向協力
 - ・休暇取得や待機当番における双方向協力

4－4．機構全体③

①機構の認知度向上

- ・クラウドファンディングによるドクターカーの購入
- ・きずなの日（りんくう病院）の開催
- ・常滑焼まつり（常滑市）、産業まつり（半田市）への参加

②地域における医療従事者の確保

- ・中学生などの職場体験等を通じて、職業選択の選択肢へ

③その他

公共交通オーバーフロー対策、職員駐車場の増設、搬送ロボットの導入、

5. 決算報告

資料2-2 財務諸表等 P.3

5 - 1. 損益計算書①

単位：億円

	決算	年度計画	差	
営業収益	228.7	230.1	▲1.4	医業収益▲6.6、補助金＋5.4
営業費用	250.3	255.5	▲5.2	給与＋2.5、経費▲3.5、減償▲3.9
営業収支	▲21.5	▲25.4	＋3.8	
営業外収益等	4.0	4.3	▲0.3	
営業外費用等	16.4	12.9	＋3.5	控除対象外消費税＋3.9
経常収支	▲33.9	▲34.0	＋0.1	
当期収支	▲34.2	▲34.4	＋0.2	

- ・ 人件費や物価の高騰を国庫補助金により補填でき、機構全体では概ね計画どおりの決算となった。

5 - 2. 損益計算書②

単位：億円

	総合医療センター	りんくう病院	きずな	法人本部
営業収益	172.9	54.8	1.1	0
うち医業収益	154.9	45.1	1.1	0
営業費用	177.9	66.8	1.1	4.4
営業収支	▲5.0	▲12.0	▲0.1	▲4.4
経常収支	▲15.2	▲14.1	▲0.1	▲4.5
当期収支	▲15.3	▲14.3	▲0.1	▲4.5
年度計画との差	+5.8	▲9.6	▲0.1	+4.1

総合医療センターの赤字は、減価償却費と元金償還金にかかる運営費負担金収益のタイムラグによる。タイムラグ解消によりR8以降は13億円ほど改善される見込み

5 - 3. セグメント毎の医業収益

単位：億円

	総合医療センター	りんくう病院	計	年度計画
入院収益	110.1 (+6.8)	26.5 (▲9.3)	136.6 (▲2.4)	139.0
外来収益	41.8 (+2.7)	15.7 (▲4.7)	57.5 (▲2.0)	59.5
その他医業収益	3.0 (▲1.0)	2.9 (▲1.1)	5.9 (▲2.1)	8.1
計・医業収益	154.9 (+8.5)	45.1 (▲15.1)	200.0 (▲6.6)	206.6

5 - 4. 貸借対照表

単位：億円

		決算	開始時	差	理 由
資産	固定資産	411.1	421.0	▲9.9	ES施設（+22.1）・ソフトウェア（+3.7）・減価償却費（▲36.5）
	流動資産	119.7	195.3	▲75.6	新病院関連未払金
		530.8	616.3	▲85.5	
負債	固定負債	441.7	449.3	▲7.6	ES施設（+23.3※流含む）元金償還金（▲11.8※流含む）
	流動負債	56.8	100.5	▲43.7	新病院関連未払金
		498.5	549.8	▲51.3	
純資産		32.3	66.5	▲34.2	当期純損失▲34.2

5 - 5. 運営資金

単位：億円

		令和7年度決算			年度計画との比較	
		開始時	決算	増減	年度計画	差
資 産	現預金	158.6	81.5	▲77.1	69.0	+12.5
	未収金	34.4	36.1	+1.7	36.9	▲0.8
負 債	未払金	80.1	12.4	▲67.7	▲16.8	▲4.4
	預り金	0.4	0.4	±0	▲0.0	+0.4
差 引		112.5	104.8	▲7.7	89.1	+15.7

- ・年度計画10.7億円の減少に対し、実質7.7億円の減少に留まったが、退職者が少なかったことによる影響が大きい。
- ・運営資金が年度計画を大幅に上回るのは、開始時に予定より12.7億円多く保有していたため

令和7年度決算の状況（速報値）

（全国自治体病院協議会）

- ・ 全国の自治体病院の83%（404病院）が経常赤字

（愛知県公立病院会管理事務研究会資料）

- ・ 愛知県内17の公立病院のすべてが赤字

監査報告書

- ・ 監事監査報告書

- ・ 独立監査人の監査報告書

「当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して、…全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。」